

Slayer Exciterの作成

小林優介

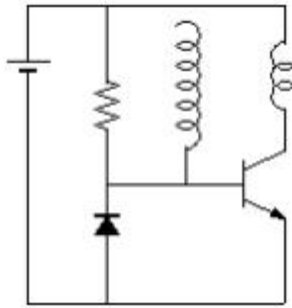
実験の概要

Slayer Exciterとは大まかに言うと、テスラコイルをコンパクトにしたようなもので、テスラコイルに比べて低電圧で動きます。

この実験ではブロッキング発振を利用した高周波放電回路(Slayer Exciter)を作成し、この回路が外部機器に対してどのように作用するかを体験してもらいます。

あまり触れたことはないと思いますが、回路の作成(電子素子を用いてはんだ付け)を行ってもらう予定です。

回路図



今回作ってもらうのは左図のような簡単な回路です。ベースとコレクタに接続されたコイルが相互作用し発振と昇圧が起きます。また、時間があればこれより少し複雑な高圧回路を作成してもらいたいと考えています。